

こくみん共済U-12サッカーリーグIN 北海道十勝地区リーグ2015 兼
第39回 全日本少年サッカー大会十勝地区予選 兼 第20回 勝毎杯とかちU-12サッカーリーグ

1次ラウンド組合せ表

2015/5/6・5/9・5/10・
5/16・5/17・5/23・5/30

十勝川河川敷サッカー場

Aブロック (Aコート)													
	SSJr	大樹	明和広陽	豊成	緑陽台	幕別札内B	白人	上士幌	勝ち点	得失点差	総得点	順位	
1	SSJr	○	●	○	○	○	○	○	16	13	14	2	
2	大樹	●	○	○	○	○	○	○	7	-3	14	6	
3	明和広陽	○	○	○	○	○	○	○	21	45	47	1	
4	豊成	●	●	●	○	○	○	○	0	-41	3	8	
5	緑陽台	○	○	○	○	○	○	○	13	21	28	3	
6	幕別札内B	○	○	○	○	○	○	○	10	5	19	5	
7	白人	○	○	○	○	○	○	○	11	-8	9	4	
8	上士幌	○	○	○	○	○	○	○	3	-32	9	7	

Dブロック (Dコート)													
	芽室	西帯広	しんとく	札南A	啓西	帯広中央	駒場	光南	勝ち点	得失点差	総得点	順位	
25	芽室	○	○	○	○	○	○	○	12	3	15	4	
26	西帯広	○	○	○	○	○	○	○	0	-30	3	8	
27	しんとく	○	○	○	○	○	○	○	17	23	27	2	
28	札南A	○	○	○	○	○	○	○	13	20	24	3	
29	啓西	○	○	○	○	○	○	○	19	36	37	1	
30	帯広中央	○	○	○	○	○	○	○	9	-18	9	6	
31	駒場	○	○	○	○	○	○	○	3	-28	4	7	
32	光南	○	○	○	○	○	○	○	9	-6	11	5	

Bブロック (Bコート)													
	音更Un	鈴蘭	清水	音更Jr	若葉	稲田	浦幌	札南B	勝ち点	得失点差	総得点	順位	
9	音更Un	○	○	○	○	○	○	○	15	7	11	3	
10	鈴蘭	○	○	○	○	○	○	○	7	0	13	6	
11	清水	○	○	○	○	○	○	○	16	19	22	2	
12	音更Jr	○	○	○	○	○	○	○	19	26	30	1	
13	若葉	○	○	○	○	○	○	○	1	-20	4	8	
14	稲田	○	○	○	○	○	○	○	9	0	9	4	
15	浦幌	○	○	○	○	○	○	○	8	-16	11	5	
16	札南B	○	○	○	○	○	○	○	4	-16	10	7	

Eブロック (A・B・C・Dコート)													
	帯広FC	御影	帯広Jr	大空	池田	本別	陸別	幕別札内C	勝ち点	得失点差	総得点	順位	
33	帯広FC	○	○	○	○	○	○	○	21	49	51	1	
34	御影	○	○	○	○	○	○	○	6	-12	12	6	
35	帯広Jr	○	○	○	○	○	○	○	3	-22	4	7	
36	大空	○	○	○	○	○	○	○	0	-57	4	8	
37	池田	○	○	○	○	○	○	○	9	0	18	5	
38	本別	○	○	○	○	○	○	○	18	33	38	2	
39	陸別	○	○	○	○	○	○	○	12	-10	14	4	
40	幕別札内C	○	○	○	○	○	○	○	15	19	36	3	

Cブロック (Cコート)													
	緑ヶ丘	足寄	幕別札内A	士幌	ブ'ロ'レッソ	開西つつじが丘	広尾	明星H	勝ち点	得失点差	総得点	順位	
17	緑ヶ丘	○	○	○	○	○	○	○	11	20	32	4	
18	足寄	○	○	○	○	○	○	○	1	-30	2	8	
19	幕別札内A	○	○	○	○	○	○	○	5	-13	6	6	
20	士幌	○	○	○	○	○	○	○	17	25	29	2	
21	ブ'ロ'レッソ	○	○	○	○	○	○	○	19	22	24	1	
22	開西つつじが丘	○	○	○	○	○	○	○	4	-8	8	7	
23	広尾	○	○	○	○	○	○	○	14	11	21	3	
24	明星H	○	○	○	○	○	○	○	7	-27	10	5	

- 競技規則**
- ①本年度日本サッカー協会制定サッカー8人制サッカー競技規則に準ずる。
 - ②チーム編成は指導者4名、選手16名(例外規定あり)とする。
 - ③交代は、交代して退いた選手が交代要員として再び出場出来る自由な交代とする。
 - ④ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
 - ⑤選手証のない選手は本大会に出場できない。
 - ⑥本大会において退場させられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会で決定する。
 - ⑦競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている場合は、試合を停止する。
 - ⑧本大会期間中、警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。
 - ⑨ボールは4号公認球を使用する。
 - ⑩スパイクシューズは危険を避けるため取り替えポイントでないものを使用する。
- 競技方法**
- ①ブロック別リーグ戦を行い各ブロック1位と2位の内成績上位の3チームが決勝リーグに進み、他は順位別にリーグを行う。
 - ②勝ち点(勝3分け1負け0)・得失点差・総得点・当該チームの戦績・PK方式(上位進出がない場合は抽選)の順で順位を決定する。
- 審判**
- ①各チームは必ず公認審判員2名(3級以上1名・4級以上1名)を帯同させること。
 - ②3級以上の公認審判員を帯同できない場合は事前に申請し、当日の朝不帯同審判料を大会本部に納入すること。
 - ③主審は3級以上の公認審判員・副審は4級以上の公認審判員により割り当て通り審判運営に当たる。
- その他**
- 大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本大会への出場を停止する。父母席(観客席)からのサイドコーチングを禁止する。

試合時間 20分-8分-20分



